事業課(室・局)長の仕事宣言!

事業課長 平塚 俊範

1. 基本姿勢

水道事業

(1)上水道は、市民生活や社会活動に必要不可欠なものであり、ライフラインの根幹となる施設であるため、安全で安心して飲めるおいしい水を安定して供給していく必要があります。 今年度については、老朽化対策、耐震化対策、非常時対応の強化を観点に策定した水道施設整備実施計画に基いて、浄水場施設内の更新工事や耐震補強工事を実施し、順次施設の整備を行い良質で安全な水の安定供給に取り組んでまいります。

また、近年頻発している地震発生により、水道施設の耐震化は重要な課題となっております。 管路施設についても、老朽化の進んでいる配水管を中心に耐震性のある管に取り替え、これま でに引き続き耐震率の向上に努めると共に、漏水等を防止することで維持管理費の縮減に努め てまいります。

下水道事業

(1) すべての市民の皆様が水洗トイレを利用できる事をめざし、公共下水道事業・農業集落排水事業・浄化槽処理事業の3事業で整備を行っておりますが、農業集落排水事業の汚水処理場については、供用開始後18年以上が経過し電気・機械設備の老朽化が進み大規模な更新が必要なため、農業集落排水を公共下水道へ接続を行い、効率的かつ効果的な汚水処理に取り組んでまいります。

また、平成24年度に策定した浄化センター長寿命化計画に基づき計画的な処理施設更新を 取り組んでまいります。

2 平成28年度 事業課における重点施策

- ●安全安心な水道施設整備を行います。
- ●効率的な下水道関連整備・効率的な汚水処理の実現。
- ●浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります。

3 重点事業における具体的方針

●安全安心な水道施設整備を行います

平成28年度から3ヶ年計画で、浄水場急速ろ過池の整備や、沈澱池、管理本館の耐震補強工事などを実施します。また、老朽配水管を耐震管へと取り替え、耐震率の向上に努めてまいります。

[目標値]

(項目名) 配水管耐震率

[平成28年度] 現状値13.5% ⇒ 平成28年度末 15%

[5年後] 現状値13.5% ⇒ 平成32年度 19%

[スケジュール]

4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月
更新等の工事発注	次年度取組の検討	管路施設計画策定	整備計画点検作業

●効率的な下水道関連整備・効率的な汚水処理の実現

農業集落排水事業では市内3箇所の農業集落排水処理施設で汚水処理を行っておりますが、 施設の老朽化が進んでいるため、公共下水道区域と隣接する1箇所の施設については、公共下 水道に接続し汚水処理を行った方が効率的で効果的です。

〔 目 標 値 〕

効率的な汚水処理の実施

[スケジュール]

4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月
関係機関協議	公共下水道認可区域へ	公共下水道認可区域へ	接続工事
	編入の法手続き	編入の法手続き	

●浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります

鳥栖市浄化センターは、平成2年3月に供用を開始し26年が経過し、経年的な老朽化や腐食、異音等を伴う機能低下が見受けられることから、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小限を図るため長寿命化計画に基づき工事を行っていきます。

[目 標 値] 計画的な施設更新

[スケジュール]

4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月
設計書発注	実施検討	実施検討	設計協議